

# SSKP ハートランド/(福)豊芯会

(福)豊芯会 ニューズレター



## 巻頭言

### 豊芯会での料理教室

炭谷和恵

豊芯会で中国料理を中心としたクッキングサロンを担当させていただいています。これまで10回になりました。当事者の方、住民や職員の方々と楽しく中国料理を勉強していますが、毎回多くの方が参加していただけるのは、長い間、地域で精神障害福祉の向上に尽くされてきた豊芯会の実績があるからだといつも感じています。

今日では中国料理は、世界広く食べられています。海外旅行でどんな地域に行っても、中国料理レストランを見かけます。海外では、メニューを見ても分からぬことが多いです。この点中国料理は、日本人にとって親しみがあり、メニューを容易に理解できます。そして美味しい、料金も手ごろです。

中国料理は、中国の長い歴史の中で発展してきました。広大な中国ですから、地域差があるのも特徴です。さらに世界各地で中国料理は、

根付いていますので、地域ごとに個性があります。

豊芯会での中国料理は、私が30年以上にわたって勉強してきた四川料理を中心に毎回レシピを作成し、皆

さんと一緒に楽しく作っています。回を重ねるごとに皆さんのが腕が、確実に向かっていると思います。料理教室の開催に当たっては、食材の準備から後片づけまで豊芯会の担当の方に大変お世話になっていることをお礼申し上げます。

これからも皆さんと一緒に勉強し、豊芯会ならではの中国料理を作っていくたいと思います。



## (福) 豊芯会/ハートランドとの出会い

社会福祉法人豊芯会 常務理事 近藤友克

私の豊芯会/ハートランドとの出会いは、現在ハートランドひだまりで非常勤職員をしている当事者スタッフのNさんとの出会いが始まりです。

あるきっかけで、Nさんの通院の同行をすることになり、初めて統合失調症という病気のことも知り、又発病後の生活のしづらさにも衝撃を覚えました。当時私とNさんは品川区に住んでいて、病院退院後の通える場所として作業所探しをしていましたが、品川区は内職作業をする作業所しかなく、他の地域の情報も探っていた時に、東京武蔵野病院の精神保健セミナーで、その当時ハートランドひだまりの所長をしていた上野容子現理事長のお話を聞く機会があり、すぐさまひだまりの見学をNさんと申し込んだのが始まりでした。Nさんの実家がスナックをやっていたこともあり、本人はサービス業関係の作業所の通所を希望していたので、ひだまりを見学してすぐに通所希望を申し出ました。そして上野現理事長から、事業説明を受けて、私自身も、精神障害者、専門職、ボランティアとともに地域作りをしていくこうという活動に感銘しボランティア活動をはじめました。

その後、地域生活支援センターの非常勤職員を経て、平成13年に豊芯会の常勤職員となり、ハートランドひだまりの3代目所長に就任しました。

ハートランドひだまりでは、開設と同時に地域の高齢者、障がいをもった方へ配食サービスを開始していましたが、平成14年度より豊島区の「高齢者配食サービス事業」の受託事業者となりました。

この事業で、職員、ボランティア、当事者ともに「協働」していくける仕事場作りを目指していくこうと目標を定めました。その事業が年々発展していく中で、時代

は障害者自立支援法に突入しました。ここで、「障がいをもった方がもっと働ける場を作ろう」という目標を変えず事業計画を立て、「ソーシャルファーム」の理念を日本で実現したいという思いで、就労継続支援A型（雇用型）事業の制度を活用して、障がいのある方を多く雇用し、共に働く事業作りを目指して今日まで歩んできました。

時代は大きく変わろうとしており、障がい者施策のみならず、社会の動きも障がい者だけが集まって仕事をするような時代ではなく、もっと色々な立場の方々が一緒になって地域や社会を形成していくいわゆる「ソーシャルインクルージョン」の時代へ向かっています。

そのような状況の中で、私の役割としては、地域や全国の方々とネットワークを結び、よりよい地域作りや障がい者施策の提言をしていくように今後とも努力していきたいと思います。



## ||||| 各所報告 |||||

### ハートランドひだまり<地域活動支援センターⅢ型>

今回のクッキングサロンは、記念すべき第10回目の開催となりました。今回は、8月6日の真夏の開催となりました。気温が高いので、一斉にガス台を使用すると厨房内は、熱くなりすぎないだろうか?暑い日に参加者は集まるだろうか?と心配がありました。そのため、ひだまりのフロアースタッフによる宣伝と、ジョブトレーニング事業所B型の方にチラシ配布を依頼しました。

当日は蒸し暑い日となりましたが、7名の常連様と13名の新規の方々の20名満員で開催ができました。近隣の町会の婦人部の方々が大勢参加してください

さいました。夏の野菜を使用したお料理や、暑い日にお勧めの涼麺(リヤンメン)の3種類のお料理を作りました。

13時頃より、講師の先生特製のスープを振舞い、試食会を開催しました。参加された皆様は、お腹いっぱい召し上がることができ、食べきれなかったものはお土産としてお持ち帰りされています。

次回は、2月頃を予定しています。今回参加できなかった方も、次回の参加をお待ちしています。

(渋谷)

### フードサービス事業所<就労継続支援事業A型>(配食センター・Cafeふれあい)

電話:配食センター 03(3915)9052 / Cafeふれあい 03(3980)5020

フードサービス事業所で、私はまだまだみなさんについて行くのがせいいっぱいで、しつぱいばかりしていますが、みなさま、あたたかくしどうしていただき、すこしづつですが、せいちゅうさせていただいている。

尚、私はたんきなところがあり、すこしづつです

が、きながら勉強していきたいと思っています。いずれは自立して自分の好きな事をしていきたいと思っていますが、まず知識や仕事をおぼえていきたいと思います。

尚、いまは好きな事より料理の仕込みをおぼえていきたいと思います。

(佐々木)

### ジョブトレーニング事業所(多機能型)<就労継続支援事業B型> 電話:03(3915)9002

B型での仕事にはさまざまな作業があります。丁合、封入、封かん、チラシ折り、差し込みなどの細かい作業です。作業に取り組むこととしては、何があっても不平を言わないことです。気に入っている

ところはラジオを聴くことです。気分を変えることはとても大切です。感情を抑えることもそうです。自分としては少し満足しています。ですから、これからも頑張ります。

(H,S)

### ジョブトレーニング事業所(多機能型)<就労移行支援事業> 電話:03(3915)9063

私は、2017年10月から就労移行の利用を開始しました。希望する職種は、軽作業や事務補助、清掃、調理補助で、それらの仕事をするという目的を持って通所を始めました。

私は、現在経理伝票やピッキング、データ入力、小口現金の業務に取り組んでおります。企業実習に

も参加する予定です。パソコンプログラムでは、パソコンの本体やディスプレイ、キーボード等に関する問題を解き、各機械の役割が良く分かりました。また、インターネットサイトのタイピング練習ソフトを使う事で入力の練習も行う事が出来ました。ここで仕事の経験値を上げて自信を付けていきたいと

考えております。また、作業を行う際に他のメンバーとの声掛けや、作業の進捗状況を報告する事でコミュニケーションに挑戦しています。

受注業務を行う際に、仕事を正確・丁寧に効率良く行っていきたいと考えております。その事が私自身の成長につながると考えております。 (匿名)

## 多機能型事業所マイファーム

7月22日（土）15時半から18時まで王子特別支援学校にて夏祭りが開催されました。マイファームも昨年に引き続きお祭りに模擬店を出店致しました。昨年と同じく今年もペットボトルの販売をしております。昨年は150本完売したこともあり、今年は皆で話し合い155本販売をしました。利用者3名が実行委員として職員と共に中心になって準備から当日まで動いております。当日は晴天とまでは行きませんでしたが、とても蒸し暑い気候であったため、155本は1時間半ほどで完売いたしました。

当日は6名の利用者が参加をしました。チラシ配り、売り子、会計と役割を決めて販売を行っています。当日までの道のりは大変なことが多かったです



が、当日を終えると、「楽しかった」「達成感があった」と利用者から感想があり、いい行事になりました。 (田中 (真))

## ハートランドみのり<地域活動支援センターⅢ型>

8月4日（金）～6日（日）に、てあとるみのり第18回公演「ボーダーライン」を上演しました。167名の方がご来場下さり感謝でいっぱいです。ありがとうございました。今回はみんなで休みの日に自主練を開催しました。自主練のある時は前日にしっかり休んでおくなどの調整が意外とできている自分がいました。本番になり、演技の仕方が良くなつたと言われ、練習の時からそれができていれば良かったなあと思います。また、初めての事業所に宣伝に行きました。公演を観に来てくれましたが、スタッフ

の方にしか声掛けができなかつたので、今後はメンバーにも言えたらいいなと思います。次回公演は3月9日（金）～11日（日）行います。ぜひご来場下さい！

9月11日（日）には、「アースキャラバン2017東京」に参加をしました。私たちはお話しブースというところで「ウサギ戦隊ジョッピージャー」という演劇を披露しました。お客様との境界線をなくすため、劇中に話しかけることがあったのですが、練習ではなかなかできなかつたけど、本番で上手にできて安心でした。また、他のブースでは折紙を行っていて、バラを折って飾ってもらっていたら「バラの折り方教えてください」と声を掛けられました。ウケて良かったです。子供たちにウサギの折紙を配つたことも印象的でした。その他にもホームレスの方のお話を聞いたり、視覚障害者体験をしたり、たくさんの催し物がありました。 (岩崎、石塚)



## 地域生活支援センターこかげ<相談支援事業・地域活動支援センター事業>

### ハートランド若草 自立生活プログラム

9月5日に豊島区生活福祉課の研修会に招かれ、ケースワーカーなどの担当者の前で、ピアソーターとして話をできました。自分の病気のことや、グループホームへの入居、一人暮らしの現在の生活から、ピア活動を通して感じた入院患者の方の想いや自分自身が感じていることなど、手短にまとめて伝えましたが、熱心に聞いてくれました。

また、9月20日に愛誠病院はじめの一歩というOTに参加した後、別の病棟で入院している患者の男性と面会する機会がありました。ご本人は退院への前向きな気持ちを伝えてくれたので、支援者とともに要望を聞き取り、自分からも訪問看護やグループホームでの食事などを提案しました。今後引き続

き支援していけるならば、ご本人の希望を叶えるお手伝いができたらと思います。

ピアソーター活動を通じて、日常の生活や活動で感じたことや経験を学ぶことを忘れず、より自分自身の成長を目指していきたいと思っています。(角和恵)

9月9日（土）、夕方という時間帯もあってか、そこまで気温も高くなく過ごしやすい気温の中大鳥神社祭礼の大人神輿に参加しました。今年も東池袋の街をきらびやかなお神輿を担ぎながら練り歩きました。お神輿はとても重く、神々しさを感じました。また来年もこかげのメンバーさんと共に参加させていただきたいと思いました。  
(春口)

## グループホームつくしんぼう<共同生活援助事業>

こんにちは、グループホームつくしんぼうのTです。私は以前住んでいたサンライズ高島平を3年で卒業しましたが、金銭管理が苦手でサンライズのスタッフさんと一緒にやっていました。ですが、プログラムが無い日は仲間とギャンブルをして無駄遣いしていました。そのうち3年が経ち、卒業する年月になってしまい一人暮らしはまだ早いと感じたし、サンライズのスタッフさんにもグループホームに入居した後一人暮らしを始めると良いと言われ、しぶしぶ入居しました。

最初は慣れない一人の空間への寂しさからギャンブルや無駄遣いが増え、困っていました。ですが、あるきっかけで家計簿をつけるようになり一週間1万4千円で生活する意識を持ち、現在ではギャンブルをやらなくなり、逆にお金が貯まり欲しい物を買って気分的にも落ち着いて生活しています。

入居して11か月経ちますが、残りの期間を有効に使い、お金を貯めて一人暮らしに向け頑張りたいです。  
(T)



### 心のこもった贈り物ありがとうございました

(順不同・敬称略・2017年5月～2017年9月末日)

大畠和美、S.S、オリーブの樹、第一発送株式会社、炭谷和恵、株式会社タケシゲ、吉田有紀、ワークハウスけやき、梶原、みつわファクトリー、萩野谷千代子、宮崎まさ江、久保寺一男、山本和彦、永塚光洋、上智社会福祉専門学校

特集

# (福)豊芯会活動報告会レポート

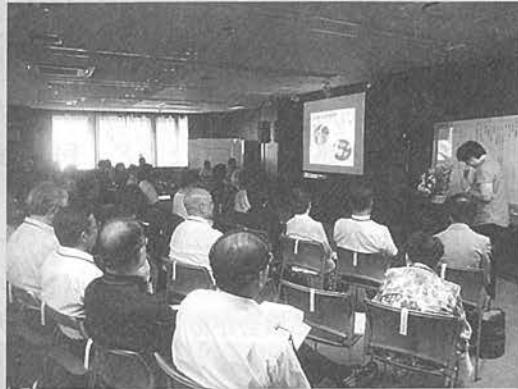
平成29年7月28日(金)、少林寺拳法東京研修センターと豊芯ビルにおいて(福)豊芯会の活動報告会が開催されました。ハートランドニュースでは特集として第1部から第3部までの模様をお届けします。

## 第一部

第1部では、平成28年度事業報告・決算報告、平成29年度事業計画・予算のほか、事業所ごとに所属のメンバーさんやスタッフによる活動紹介がありました。活動紹介では今年もパワーポイントや動画を用いて、事業所に通所するメンバーさん自身の思いや抱負を交えた発表をしており、事業所ごと個性あふれた発表となりました。お忙しい中、日頃お世話になつておられる関係機関・関係者の皆さん・メンバーさんにも多くお集まりいただきました。本当にありがとうございました。

今年度も皆様のお力を借りしながら、豊芯会全体で力を合わせて活動に励んでいきたいと思います。

(比留間)



## 第二部

### 第2部 豊島区民社会福祉協議会 横田勇様講演

#### 「地域における包括支援の仕組み作り(豊島版)をより促進していくために」

第2部では、豊島区民社会福祉協議会 横田勇様をお招きしご講演いただきました。  
紙面では、講演内容を抜粋しご紹介致します。

近年「我が事・丸ごと 地域共生社会」づくりということを国も言い始めているわけですが、平成20年には厚労省の社会連合援護局の中の「これから地域福祉のあり方に関する研究会」が、今呼ばれているような地域作りの必要性を話し合っていたんです。豊島区では、その翌年には地域保健福祉計画の「地域ケアシステムの再構築」という総合分野の中で、コミュニティソーシャルワーカーを配置していくと計画化し取り組み始めました。

では、具体的にコミュニティソーシャルワーカーが何をするのかということですが、要は関係者の皆さんのがそれぞれ地域での個別支援、そこから見えてくる地域課題に取り組んで、もし解決・対応のしようがないとか、仕組みが無いのであれば、新しく仕組みを作っていくという事に取り組むんですね。子どもから高齢者まで全て、福祉にこだわらないで全世帯を対象にして相談は断りません。地域の皆さんと一緒にになってやっております。行政ではなかなか出来ないような部分を頑張っています。

現在、豊島区には児童館とか高齢者専用施設と言うのは有りません。○○児童館とか、△△ことぶきの家とかを、全て「区民ひろば」にしました。赤ちゃんから高齢者までどなたでも使える施設を「地域コミュニティの拠点」「セーフコミュニティの拠点」として設置し、区民ひろばをコミュニティソーシャルワーカーの活動の拠点にさせていただきました。これは、地





域の皆さんと一緒に地域福祉を展開していくという点で、非常に大きなポイントであると思うんです。

それからもうひとつ、「地域福祉センター500人構想」も私共の計画にあります。民生委員さんが1人あたり600世帯～800世帯を担当していますが、色々な意見、問題を把握するのは大変です。そこにあと500人の目があれば、小さなことでも早期に気が付くことが出来るわけですね。現在211名の方センターさんがいる他に、企業さんも社会貢献活動の一環として名乗りを上げてきててくれています。この地域福祉センター制度が目指しているのは、この地域で誰も排除されないような地域を作っていくましょうという「社会的包摶」という視点で、まさに「我が事・丸ごと 地域共生社会」づくりなんですね。

さらにもうひとつ、社会福祉法人の制度改革も重要なポイントのひとつです。社会福祉法人制度と言うのは、日本独特的制度で、税制上様々な面で優遇され、行政から様々な支援を受けているわけですから、社会福祉法人もは本業の他に地域に貢献できるような活動をすべきじゃないかと言われています。これも「我が事・丸ごと 地域共生社会」づくりへ向けて大きな動きになります。

本年4月1日からスタートした「福祉何でも相談窓口」もこのコンセプトに則って、豊島区社会福祉法人ネットワーク会議での検討を経て実施されている取り組みです。どんな分野の相談でも「相談を原則断らない」、相談されてどう助言していいかわからない時は他の機関につなぐ。それから、気軽に立ち寄れる場所にしましょうという方針で、現在は46区内26法人・46施設で相談窓口を開設しています。

そういうことで、いわゆる包括的な相談と支援の体制を地域でどんどん作ろうとして、そしてできつつあるし、実際に行われています。私たち社会福祉協議会、コミュニティソーシャルワーカー、地域福祉センターさん、民生・児童委員さん、青少年育成委員さん、町会・自治会さん、NPOさん、ボランティアさん、なんでも相談窓口の26法人の皆さん、これだけの資源がつながって支援に入っています。豊島区は以前からこういった地域作りに取り組んでいる先進的な自治体だと思います。そういうことが進んでいくと「優しさと強さが響き合う福祉のまち」という、私ども社会福祉協議会の地域活動計画の理念が具体的になって、区民の皆さんから豊島区に住んでいてよかったなと思って頂けるような地域づくりができるでしょうし、行政、各法人さんとも繋がって連携をしながら、そういう地域になって行けばいいかなと思っています。



活動報告会第3部の懇親会は、豊芯ビル4階にて開催されました。会場には来賓者33名、東京フラメンコギター合奏団様4名がお越しくださいました。はじめに高野豊島区長からご挨拶をいただき、豊芯会フードサービス事業所による手作りの食事を囲みながら歓談を楽しみました。中盤では、ご来場いただいた東京フラメンコギター合奏団様の演奏を披露していただきました。素晴らしい演奏に大きな拍手が起きました。他にもお集まりいただいた多くの方々からご挨拶をいただき、賑やかな会となりました。日頃よりお世話になっている皆様へ、心より感謝申し上げます。お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。  
(大森)

## ○○ 地域交流あれこれ ○○

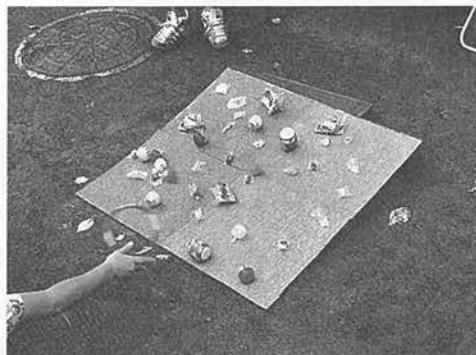
### ●● 一致団結!ポンプ操法大会

5月28日(日)、豊島区消防ポンプ操法大会が行われました。2カ月前から毎週火曜日、金曜日に夜7時30分から練習が行われました。ポンプ車の周りで繰り広げられる動作はどれも新鮮で、まるで軍隊にでも入隊したようでした。私は消防団として参加する事は初めてでしたので、初めは緊張していましたが、練習するたびに動作の方も覚え、練習後半には参加メンバーの士気が高まって行ったのを今でも覚えていました。大会の結果は残念な結果でしたが、それよりも新しい仲間と目標に向かって一つになったことが、何よりの収穫だったと思っています。

(百合野)

### ●● 破顔一笑!ちびっこ納涼祭

7月28日(土)に宮仲公園にてちびっこ納涼がありました。当日は輪投げやストラックアウト等、子どもたちが楽しめるものがたくさんありました。私は輪投げを担当させていただきました。当日はお祭り開始当初から雨が降っていましたが、途中は雨が強くなっていましたが、その中でもおもちゃを狙って多くの子どもたちが列を作っていました。中には2度参加をし、楽しんでいた子どももいました。お祭り自体は雨が強くなってきたことで早めに切り上げとなりましたが、最後は恒例の花火があり、皆さん楽しんで帰っていました。



(田中(真))

### ●● 感謝感激!天祖神社の秋季例祭

9月15(金)～17日(日)に宮新町会、天祖神社秋季例祭に参加させて頂きました。今年は、大人神輿の修繕委員会に昨年12月から参加させて頂き、皆様の多大なるご協力とご高配によりご寄付だけで修繕が完済でき、無事にお披露目を迎えることができました。ご協力を頂いた方々には厚くお礼申し上げます。

当日は台風の影響で大人神輿を担ぐことはできませんでしたが、私にとって町会の皆様とご寄付のお願い等、活動できたことは貴重な経験となり感謝の念が尽きません。紙面を借りてここにお礼申し上げます。そして、次世代にと繋がることを願ってやみません。

(中野)

### ●● 百花繚乱!東京よさこい in 大塚

10月8日(日)、「東京よさこいin大塚」が行われました。私は皆さんのが踊る前の写真を撮影する係でした。皆さん非日常的な出で立ちで年に一回のお祭りを楽しんでいる様子が伝わってくるようでした。老若男女問わずカメラの前に立つ姿は皆笑顔でとても楽しそうで、シャッターを押す前に、掛け声をしてポーズをとるチームなど活気がありました。人数が多いチームや少ないチームなど様々でしたが、その一生懸命さに魅せられて、どのチームも拍手喝采でした。とても楽しい一日となりました。

(百合野)



## 千客万来!商人祭り

10月28日(土)29日(日)、台風22号が接近するという天候状況の中、大塚駅前にて「大塚商人(あきんど)まつり」が開催され、私たちはハートランドひだまりとして出店しました。

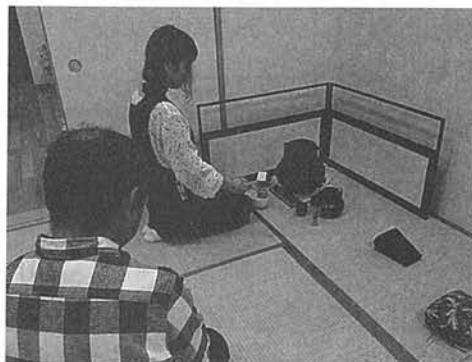
当日は(福)豊芯会・ハートランド友の会の秋元会長はじめ多くの友の会会員の方にお手伝いいただき、リサイクル品販売と、(福)創志会のご協力による茨城県直送の取れたて野菜の販売を行いました。ジョブトレーニング事業所を利用されている方もボランティアとしてご参加いただき、大きな声で客引きを行っていました。

(近藤)



## 八面六臂!2週連続の学園祭

今年度も東京警察病院看護専門学校のむつみ祭に参加をしました。10月22日(日)、大雨の中でしたが、76名のお客様がお越し下さいました。お抹茶を点てたり、お客様との会話を楽しんだりと皆さん一生懸命おもてなししていました。(石塚)



同29日(日)には、東京家政大学の緑苑祭で、精神保健福祉ゼミの学生と共に手作りグッズ販売を実施しました。このグッズは9月に学生と一緒に企画・製造したものです。この日も台風の影響による大雨で売れ行きは芳しくありませんでしたが、参加者一同、熱心に呼び込み、学生との交流を図っていました。

(相田)

参考しました!

## ソーシャルファームジャパンサミットinよこはま

8月27日(日)13:00より、日産ウェルフェア横浜で「第4回ソーシャルファームジャパンサミットinよこはま～日本型ソーシャルファーム推進に向けて～」が開催され、当法人から上野理事長、近藤、渋谷そして当事者スタッフのカフェふれあい斎藤店長、紙田さん、フードの石橋さんが参加しました。

基調講演として、社会福祉法人恩賜財団済生会の理事長で、ソーシャルファームジャパン 理事長でもある炭谷茂氏の「日本型ソーシャルファームのこれまでと、これから」と題したお話がありました。

活動報告では、ソーシャルファーム推進議員連盟の事務局長で衆議院議員の木村弥生秘書から「ソーシャルファーム推進議員連盟の活動状況」ということで、これまで活動状況について、お話を伺いました。ソーシャルファーム推進議員連盟は、小池百合子衆議院議員(当時)の呼びかけのもと、超党派で2016年4月に発足し、日本国内の先進的なソーシャルファームへのヒアリングや関係省庁の取り組みについて質疑を重ねているそうです。

次に、実践報告「北から南まで、日本各地のソーシャルファームの現状」と題し、全国のソーシャルファームを目指す団体の報告がありました。

最後に、パネルディスカッション「日本型ソーシャルファームが目指す方向性とは」と題したディスカッションで終了しました。日本でもようやく議員連盟ができ、立法化へむけて動き出したことは大変喜ばしいことで、是非実現化していただきたいと強く願っております。

Social  
Farms

(近藤)

## 更生保護関係の方々がおいでになりました

東京都保護観察所所長の幸島さんから連絡をいただき、更生保護の関係者の方々が、障がいのある方の就労支援や生活支援の現場を視察したいというご依頼を受けて、法務局保護局長・畠本直美様はじめ、法務局保護局の方々と、東京都保護司会連合会会長・永見光明様、豊島区保護司会・高埜秀典様が、7月24日豊芯会に視察に来られました。

豊芯ビル内の就労系の事業所、マイファーム、ハートランドみのり、こかけと豊島区役所にあるカフェふれあいを見学し、その後ひだまりにて法人の歴史をDVDでご覧いただき、上野理事長はじめ豊芯会関係者と意見交換を行いました。特にこかけが対応している触法行為をした障がい者への対応について古俣から詳しく説明をいたしました。その後ひだまりにおいて懇親会も行いました。今後触法行為をした障がい者の受け入れも増えていく中で、このような時間を持てたことはとても意味ある事だと感じました。

(近藤)

## (福)豊芯会・ハートランド友の会だより

平成29年7月28日（金）11時30分～12時30分@ハートランドひだまりで（福）豊芯会・ハートランド友の会（以下、友の会）の総会が開催されました。会員総数100名、出席者11名、委任状33通で全ての議事が可決されました。議事内容は、1.平成28年度（2016年度）事業・活動報告、2.平成28年度（2016年度）決算報告及び会計監査報告、3.平成29年度（2017年度）役員選出、4.平成29年度（2017年度）事業・活動計画案、5.平成29年度（2017年度）予算案です。

平成28年度は、『カラオケ大会』の開催と、『大塚あきんど祭りへの出店』が大きな活動で、これは平成29年度も実施予定です。また、平成29年5月13日（土）には『ハートランドチャレンジFES' 17 in 大正大学』が開催されましたが、平成30年5月に第2回を開催する計画になりました。大正大学の礼拝堂が工事のために利用できなくなることもあります、次回は南大塚文化創造館での開催を予定しています。役員については、下記の通りです。

### 平成29年度（2017年度）役員体制

会長：秋元政江

副会長：堀口和子、行友キミ

事務局：中泉けい子

会計：森平俊江、近藤友克

世話人：田中洋平、渋谷彩菜、中野学、萩原実佳

会計監査：青地冷子、赤桐和子

長年、友の会の活動にご尽力くださってきた高橋明代さんが一旦世話を離れ、今年度から萩原実佳さんが新しく世話をとなりました。会長は継続して秋元さんですが、継続的な会の運営を考え、友の会としても役員体制の若返りを図っていきたいという意向が確認されました。今回は議決はされませんでしたが、学生など若い人が参加しやすいように、賛助会員のような形を考えても良いのではという提案もされました。ボランティア団体として（福）豊芯会の活動を支えてくださっている友の会ですが、現在、豊芯会で個人のボランティアとして活躍してくださっている方々や、これから精神障害者の地域生活や広く精神保健福祉に関する活動をボランティアとしてサポートしたいという方がいらっしゃいましたら、ぜひ友の会事務局の中泉（TEL:03-3915-9051）までご連絡頂ければと思います。

(田中(洋))

## ■ 事務局よりお知らせ ■

### ご寄付

貴重なご寄付を賜りましてありがとうございます。紙面を持ってご報告し、改めて心より感謝申し上げます。なおご寄付は当会の事業に有効に使わせていただきます。

☆小林紀子様 三上信子様

### 東京善意銀行様招待

特定非営利活動法人 A V A 様「東京都障害者ダンス大会 ドレミファダンスコンサート♪」  
三菱商事ボランティア事務局 様 国立新美術館「ミュシャ展」  
公益社団法人 日本産業退職者協会 様「第13回チャリティーコンサート」  
シユートボクシング協会 様「SHOOT BOXING2017 act.3」  
有限会社アイエムシー音楽出版 様「ワルシャワ・ストリング・カルテット 室内楽の夕べ♪」  
公益財団法人 井上バレエ団 様「バレエの潮流～ブルノンヴィルからプティパまで」  
高橋 奈々永 様「SEAdLINNNG～This Is Us～」  
株式会社 文化放送 様「8・2 ヤクルト対巨人戦」  
P U R E - J 女子プロレス 様「後楽園大会」  
日本伝統芸能振興会 様「伝創館こども・若草歌舞伎夏公演」  
公益財団法人せたがや文化財団 様「演劇 チック」  
公楽 様「ZERO1 ドリーム・シリーズ 真夏の後楽園決戦！」  
高橋 奈々永 様「SEAdLINNNG～SUMMER BLAST～」

### ■採用（これからよろしくお願いします）

### 加藤 諒

平成29年度7月より入社致しました、加藤 諒と申します。3年半程、利用者として当法人の就労移行支援事業所、就労継続支援B型事業所を利用して、その後、非常勤職員として入社致しました。利用者への職業指導及び生活支援、事務等も積極的に習得し、こなしていくよう精進して参ります。

### □退職（お疲れ様でした）

### 為ヶ井由紀子さん

2年間法人本部の経理職員として勤務されました。仕事は早く、正確でフットワークも軽く、大変ご活躍くださいました。また明るくムードメーカーでもあり、実際よりもずっと長く勤務されたような存在感のある方でした。ありがとうございました。

**編集後記**

夏に始まり秋から冬にかけて、様々な行事への参加が続きました。そのひとつひとつから、私たち豊芯会と地域の皆様との交流、支え合いを実感することができます。このニュースの限られた誌面で、少しでもその様子をお届けできるよう、担当者一同の知恵と手間を寄せ集めながら、今号も発行に至ることができました。これも皆様からのご支援の賜物です。今後ともハートランドニュースをよろしくお願いいたします。

(相田)

【発行日】 2017年12月28日

【発行所】 障害者団体定期刊行物協会  
〒157-0073 東京都世田谷区砧6-26-21

【編集】 社会福祉法人 豊芯会

【価格】 50円